

2021年度講義内容一覧表(土木)

会場 銀座中小企業会館 講堂

講義日	時間	講義順コード	カリキュラムコード	講義概要	初級/中級レベル区分	講義区分※	講師(所属)
9/22 (水)	13:15~14:45	1	D1	鋼材の基本特性、橋梁用高性能鋼の紹介など 鋼材性能 高性能鋼 橋梁用高降伏点鋼板 SBHS	初級	1	高木 優任 (一社)日本鉄鋼連盟 橋梁用鋼材研究会 日本製鉄(株) プロジェクト開発部 プロジェクト開発技術室長
	15:00~16:30	2	D2	鋼製基礎・鋼管杭	初級	1	日下 裕貴 (一社)鋼管杭・鋼矢板技術協会 技術総括委員 日本製鉄(株) 厚板・建材事業部 建材開発技術部 土木建材技術室 土木技術第一課長
9/28 (火)	13:15~14:45	3	D3	橋梁計画 橋梁計画で検討を必要とする事項、設計計算書に記載を必要とする事項 橋梁計画の手順(橋長・支間割・橋梁形式・構造の決定要領)。 発注者・設計者・施工者の役割	初級	1	鈴木 泰之 (株)建設技術研究所 東京本社 フェロー
	15:00~16:30	4	D4	設計基準 技術基準類の体系、H29道示の設計法のポイント、 今後の設計法の展望	中級	2	野上 邦栄 東京都立大学 客員教授
9/30 (木)	13:15~14:45	5	D5	座屈設計と鋼構造 限界状態設計法、部分係数設計法、座屈設計など	中級	2	松村 政秀 熊本大学 教授
	15:00~16:30	6	D6	疲労設計 鋼構造物の疲労損傷事例 疲労試験とS-N曲線 耐久性の評価方法 疲労強度向上法	初級	1	山田 健太郎 名古屋大学 名誉教授 中日本ハイウェイエンジニアリング名古屋(株) テクニカルアドバイザー
10/6 (水)	13:15~14:45	7	D8	構造物の設計のための振動の基礎知識 1自由度系と多自由度系の振動と動的現象の周波数分析 および固有振動特性と減衰特性	初級	1	矢部 正明 一般財団法人首都高速道路技術センター 上席研究員
	15:00~16:30	8	D9	耐震設計・免震設計・制震設計 構造物を設計する上で知っておきたい地震動特性と耐震・免震・ 制震設計を行う上での留意事項および地震被害から学ぶべき事	中級	2	
10/12 (火)	13:15~14:45	9	D10	複合構造 概説 基本原理 合成柱 合成床版 複合橋梁と設計、合成桁の設計 海外基準 AASHTO LRFD、ECHと道示の違い AASHTO LRFD設計計算例 AASHTO LRFD(維持管理設計法)	中級	3	奥井 義昭 埼玉大学 教授
	15:00~16:30	10	D12	高力ボルト接合	初級	1	山口 隆司 大阪市立大学 教授
10/14 (木)	13:15~14:45	11	D18	耐火設計(鋼構造物の火災) 鋼橋の火災事例 鋼の高温時および加熱冷却後の常温時強度 火災時における桁の受熱温度推定、耐荷力照査法 火災後の頭付きスタッドの力学特性	初級	1	大山 理 大阪工業大学 教授
	15:00~16:30	12	D19	特別講義1 電力鋼構造物の設計と維持管理 ・電力構造物(水門扉、水圧鉄管、送電鉄塔など)の概要 ・設計・維持管理の基本と構造解析技術等の活用 ・性能照査型設計体系への移行見通し ・大規模自然災害への対応	中級	3	山本 広祐 (一財)電力中央研究所 地球工学研究所長
10/19 (火)	13:15~14:45	13	D11	製作全般 原寸 書き 切断方法 加工 組立、 溶接施工管理 仮組立 輸送 設計・製作の自動化・省力化 品質管理 鋼道路橋施工便管の改定について	初級	1	村上 貴紀 宮地エンジニアリング(株) 千葉工場 技術研究所 所長 生産技術グループ グループリーダー
	15:00~16:30	14	D15	社会インフラとモニタリング ・モニタリングと計測技術 ・衛星測位(GNSS)技術 ・レーザスキャニング技術 ・モバイルマッピングシステム	中級	2	佐田 達典 日本大学 教授
10/20 (水)	13:15~14:45	15	D7	・鋼橋の耐震・制震設計に関するQ&A ・一次震災から如何に学んできたか ・現行の耐震・制震設計の高度化に対する課題	中級	2	宇佐美 勉 名古屋大学 名誉教授 名城大学総合研究所 研究員 (公財)名古屋産業科学研究所 上席研究員
	15:00~16:30	16	D14	鋼構造の維持管理 鋼橋の損傷・劣化、点検・健全度診断 維持補修・補強、インフラマネジメント	初級 中級	1	高木 千太郎 (一財)首都高速道路技術センター 上席研究員
10/27 (水)	13:15~14:45	17	D13	品質管理 ・世界工業技術の三大失敗 ・近年の国内外での品質トラブル・事故事例に学ぶ ・リスク管理-思考停止、マニュアル病、失敗は伝わらない- ・想定外を克服して「製品質」から「技術品質」へ	初級	1	佐藤 浩明 (一財)橋梁調査会 関東支部 調査役
	15:00~16:30	18	D20	特別講義2 AI(人工知能)の基礎と将来展望 AI(人工知能)の基礎と将来展望についての解説 AIの基礎として、AIの歴史、AIの基礎的事項についての説明、 今までに開発された種々のAIの手法の紹介 現在AIで最も有望な技術と言われている深層学習(ディープラーニング) について簡単な例を用いての詳細な説明等	初級	3	吉田 均 大阪市立大学 特任教授
11/2 (火)	13:15~14:45	19	D16	鋼橋架設技術 各種架設工法とその選定、架設計画時の工法別留意点 架設時の不具合事例・事故事例、安全対策	中級	2	大下 嘉道 三井造船鉄構エンジニアリング(株) 建設本部 西部工事部 主管
	15:00~16:30	20	D17	次世代の構造物と構造技術者 プロジェクトマネジメント 土木建設プロジェクトにおけるリスクと契約のリスクマネジメント	初級	1	大西 正光 京都大学防災研究所 准教授

※1 日程は、都合により変更する場合があります。

※2 希望者が一定人数に満たない場合は、中止することもあります。

※3 新型コロナウイルス感染症の影響により今後中止、または会場でのWeb講義となる可能性がありますご理解いただけますようお願い申し上げます。

9月分は締切ました。

※講義区分

- 1: 新人研修用プログラム
- 2: 中堅技術者への技術の伝承を主眼とするプログラム
- 3: 海外志向、展開を促すプログラム